

白川水系河川整備計画（変更原案）に対する主な意見【住民説明会】

※説明会でいただいたご意見等を要約しています。

NO.	説明会日	説明会場所	ご意見等
1	2019/10/23	熊本市中央公民館	1 ○白川は、小横橋を境に下流を国、上流を県が管理している。何故、立野ダムは県管理区間なのに国で事業を行っているのか。我々にとって市や県は身近な行政だが、国はそうでない。国は地域の意見が反映されにくい。
2	2019/10/23	熊本市中央公民館	2 ○変更計画の目標は、2,700m ³ /sのうち河道配分で2,400m ³ /sとのことだが、何故ダムありきの計画となっているのか。昨今の台風19号ではダムの緊急放流などが現実的に起きている。想定外の洪水を考えるならばダムの洪水調節を計画の前提とすべきでない。
3	2019/10/23	熊本市中央公民館	3 ○変更計画を端的に言えば、河道配分を現行の2,000m ³ /sから2,400m ³ /sに変更し、このための河川整備を行うとの事で良いか。昭和28年洪水は3,400～3,500m ³ /sと言われている。
4	2019/10/23	熊本市中央公民館	4 ○今回の説明会は、熊日新聞に掲載されただけで、そもそも周知が不足している。 ○ダムの安全性に疑問がある。ダム湖周辺は地震で壊れているが、建設して大丈夫なのか。大量の土量が溜まっているはず。スリットに流木が詰まり、洪水調節ができなくなるのでは無いか。質問を9回出したが、立野ダム工事事務所では事務の方が出てきて、上司に報告、ホームページで答えていると言われるだけで、その内容も全く答えになっていない。 ○整備計画にはダムが含まれている。ダム事務所も参加し説明すべき。
5	2019/10/23	熊本市中央公民館	5 ○元々の整備計画に問題があるのではないかと。それにも係わらず、ステップアップと言われても困る。ダムという土台に問題があるのに、ステップアップするというのは問題がある。ダム関係者が不参加である本日の説明会のやり直しを求める。 ○昨年の現地説明会でも確認したが、代継橋～明午橋は鋼矢板を打った堤防が施工されている。これと同様に、熊本市内の堤防は、矢板を打った壊れない堤防を造るべき。
6	2019/10/23	熊本市中央公民館	6 ○今回の広告は分かりづらい。現行計画が策定されたのは、東日本大震災や熊本地震が起こる前、更に、線状降水帯が一般に浸透する前である。今日の説明会は、理解できるような内容ではない。 ○「立野ダム建設に係る技術委員会」の7名の委員うち、3名は国土交通省の関係者。地震前の崩落の時は、コンクリートで固め対応したことで、問題無いと言われている。それならば、地震後の崩落もコンクリートで固める必要があるのではないかと。
7	2019/10/23	熊本市中央公民館	7 ○河川整備のレベルアップは必要である。ただ、近年、既往最大の被害が続出するなかでは、流域内に降った雨を河道内だけで対応するには限界がある。例えば、上流の方でも貯めるなど、流域内で少しずつでも貯めるような工夫が必要である。また、堤防を越水する前に堤防が壊れることもある。出来る限り予測水位を早く、細かく出してくれると、住民は避難などの次の行動が起せるのではないかと。
8	2019/10/23	熊本市中央公民館	8 ○フェールセーフ。失敗を前提に対策をする必要がある。我々は、立野ダムは失敗だと思っている。立野ダムの下流、大津町や菊陽町に遊水地を造れば、地下水涵養にもなり洪水も防げるのではないかと。菊陽町長は、遊水地は全面的に協力すると言っている。
9	2019/10/23	熊本市中央公民館	9 ○立野ダム検証の公聴会では、参加者30名いずれもダムが必要とは言っていないが、意見は反映されなかった。ダム建設がコスト面から一番安いということで、ダムが決定された。ダムありきの計画となっている。
10	2019/10/23	熊本市中央公民館	10 ○数十年に1回の洪水などと言うと誤解を招く。阿蘇に何mmの雨が降ったら、堤防から溢れるのか。また、昭和28年の洪水を経験したが、この時はヨナの被害が酷かった。白川はヨナが流れてくる。この大元の山の対策は行わないのか。過去、建設省はフロンティア堤防を推奨していたが、これはどうなったのか。
11	2019/10/23	熊本市中央公民館	11 ○今回のパブコメは、政府が行う正式な意見募集になっていない。正式には全国的にパブコメを行うはず。再度、正式な手続きを確認すべき。 ○現在の流下能力はどの程度か。開示請求で平成27年と平成29年時点の資料は持ち得ている。現在の流下能力すら把握せずに計画を変更するのか。
12	2019/10/23	熊本市中央公民館	12 ○ダム検証での代替案との比較では、津久礼の遊水地が挙がっていたが、ダムよりも高いというコスト面、また、優良農地が潰れるとの地権者の面でダム案が優位と整理された。ただ、県が実施した手野や小倉の遊水地では、地権者は誰も反対していないし事業費も高くない。津久礼の遊水地が1,300億もかかるはずがない。ダムでは無く遊水地だ。 ○流域全体を捉え、雨水浸透など、流域内に水を貯める場所を確保するという意見は良いと思う。河川の掘削、各地での遊水地の整備などの考えを入れて欲しい。
13	2019/10/23	熊本市中央公民館	13 ○今回の住民説明会で立野ダム関係者が不在なことは甚だ疑問。手続き的には法に叶っているかもしれないが、理と情に叶っていない。立野ダム関係者の出席の下に再度、説明会をやり直すこと。それが出来ないならダム事務所による説明会を開催することを確約せよ。
14	2019/10/23	熊本市中央公民館	14 ○自主防災クラブの委員として今回参加したところ。今回のような説明会には、もう少し市と連携して参加を募って欲しい。
15	2019/10/25	熊本市西部公民館	1 ○台風19号では千曲川の堤防が決壊し、大きな被害が発生しているが、これは天災ではなく人災ではないかと思っている。堤防は土で造ることが基本とのことだが、これからは基本ではなくなるのではないかと。白川が決壊すると桜町や駅前など熊本市街部は全滅する。台風19号では1,000mmくらいの雨が降ったと言われているが、同じような雨が降った際に白川はどうなるのか。決壊する危険があるということか。 ○今回は、白川にたまたま台風が来なかっただけ。このような状況で20年・30年の計画などの整備を進めている場合ではない。早急に対応すべきは何か。
16	2019/10/25	熊本市西部公民館	2 ○整備計画本文を確認したが嘘がたくさんあるのでペーパーにまとめてきた。白川の大甲橋の横断面は高さが違う。白川は天井川ではない。代継橋では現状で4,000m ³ /s程度は流れる。
17	2019/10/25	熊本市西部公民館	3 ○変更原案で示された3,000m ³ /s河道に向けて2,400m ³ /sに川の整備水準を上げていくことには賛成。一方、台風19号では70河川、130箇所に被害が発生しているなか、これまでの河川行政に疑問もある。河川の掘削などの対応をおおざなりにしてきたのではないかと。今回変更原案では、河道は2,400m ³ /sと一歩前進し評価するが、立野ダムのカット量は200m ³ /sと変わらない。そのわずかに200m ³ /sのカットで、代継橋ではどれだけの水位が低下するのかを伺いたい。また、立野ダム地点は断層のひび割れ等により斜面が崩れて、一般の雨では1日で900mmの雨が降っている。今後、阿蘇の谷にもそのような雨が降る可能性がある。その場合にダムへの土砂や流木で穴が詰まるのではないかと心配している。そうなった時にどれ位の時間で満水になるのか。 ○わずか200m ³ /sのカットで30cm程度の効果しかないなかで、気候変動による豪雨でダムの穴が詰まり、ダムが満水になって土砂崩れが起ればダム津波となり下流に押し寄せる。このことを下流として心配している。雨は益々酷くなるのが予想されており、以前とは違い、逆にダムが危険となるのではないかと。これまでとは気象が違う。ダムではなく、鋼矢板を打つ堤防強化など河川の整備を検討して頂きたい。
18	2019/10/25	熊本市西部公民館	4 ○薄場橋付近の掘削を早くやっていただきたい。台風19号時、利根川では特に遊水地をたくさん整備していたことで氾濫しなかったところがあるとのことだが、菊陽町の下津久礼を遊水地として活用していただくことを要望する。西日本豪雨でダムの放流で死者が出たように、立野ダムが決壊したとき死者が出るのではないかと心配している。立野ダム付近は岩盤が貧弱であり、本当に安全なダムが出来るのか。ますます心配になった。ダムについて地域住民への説明会を求めたい。
19	2019/10/25	熊本市西部公民館	5 ○今回の計画は30年の計画と説明されたが、とにかく早く進めて欲しいと心から思う。先ほど、ダムによる水位低減効果が30cm程度しかないという意見があったが、水位30cmでも、その間30分でも洪水が来る時間が遅くなるのであれば、私は母を連れてすぐに逃げたい。先ほど話があったが、薄場橋付近の工事を早くやって欲しい。30年と言わず早く整備をやって欲しい。
20	2019/10/25	熊本市西部公民館	6 ○高潮のために5mの堰を作っている。川底の土を掘削すると言って、ニュースカイホテルの前に土を盛り上げている。
21	2019/10/25	熊本市西部公民館	7 ○私は合志市住民だが、70万人の熊本市民が立野ダムについて考えないことが疑問。アメリカのフーバーダムは重力式アーチ構造で80年事故がない。このような構造のダムなら良いが、地震大国の日本で立野ダム付近には断層もあり、断層が割れるとダムは一気に壊れてしまうと思う。立野ダムは、断層が壊れて70万人都市の熊本を破壊してしまう可能性のあるダムである。熊本市には3～4の反対団体があるらしいが、70万人の人たちが立野ダムの危険性について本当に考えてほしい。私は一人でも、70万人の命を守るため、ダム建設に反対する活動を行っていくことを考えている。 ○フーバーダムも一度決壊しており、今後崩壊した状況を調べていくが、立野ダムは造るべきでない。熊本市民70万人の命を守るため、立野ダム計画に反対していきたい。
22	2019/10/25	熊本市西部公民館	8 ○これまでどれだけの事業費を使ったのか。阿蘇のトンネルを掘ったので増えたはず。昭和28年洪水の死者数350名程度と嘘を言っている。黒川第一発電所についても嘘がある。立野ダムの形はどうなった。今後、ダムに水を貯めるなどとは言わない。

NO.	説明会日	説明会場所	ご意見等
23	2019/10/25	熊本市 西部公民館	<p>○今後の河川整備を行う上での優先順位はどうなっているか。</p> <p>○一般に河川の改修は下流からと言われるが、そうすると井樋山堰からとなるのか。具体的にどのような整備となるのか。</p> <p>○井樋山堰は土砂吐きと取水樋門に50mほど距離があり堆積土砂の撤去に苦慮している。是非、早期に改築を行っていただきたい。</p> <p>○沖新地区の高潮堤防について、地震後に対応を行っていただいたが、その後の余震により堤防が海側に曲がって、動いているようなので、現地を確認して早急に対応を行っていただきたい。もしまた地震が来たら決壊するのではないかと心配している。</p> <p>○堤防の高さを上げるということもあるのか。地元は非常に心配している。なるべく早く整備をしていただきたい。</p>
24	2019/10/25	熊本市 西部公民館	<p>○大甲橋付近の川底、大甲橋の高さはいくつか。</p> <p>○大甲橋付近の断面図はでたらめだ。S28のデータと今のデータを混ぜている。</p> <p>○アユが生息できるじゃかごを。海の話が全く書いていない。ダムのおかげで海から魚がいなくなる。</p>
25	2019/10/30	菊陽町 老人福祉センター	<p>○今回の説明会の周知はどのように行ったのか。</p> <p>○県庁の方は実際に白川の沿川を歩いて見て回ったことはあるのか。</p> <p>○津白橋下流右岸においてある平成24年洪水後に設置された大型土のうは撤去されるのか。</p>
26	2019/10/30	菊陽町 老人福祉センター	<p>○これまで、菊陽・天津区間については、整備目標がはっきりしていない状況であったと思うが、今回目標を1,500m³/sと定めることでどう変わっていくのか。</p> <p>○立野ダムの周辺の状況を見ると、平成24年広域大水害の際に仮に立野ダムがあったらダムが詰まったのではないかと。また、先日の台風19号でも緊急放流されているが、立野ダムは人為的操作が入らないので危険なのでは。</p> <p>○ダム模型実験を行ったというが、その後の台風19号等の異常気象等を想定したものにはなっていないのではないかと。思う。</p> <p>○馬場楠堰、津久礼堰の改築を予定されているということだが、整備の順序はどのように考えられているのか。やはり下流から行っていくのか。</p>
27	2019/10/30	菊陽町 老人福祉センター	<p>○パンフレット9ページの取り組み内容に河道掘削とあるが、川底を掘削して効果があるのか。すぐに溜まってしまう。</p> <p>○上井手等の水路から水を落としている箇所は、出水時、水が10mも跳ね上がるような箇所がある。</p> <p>○川が直線からカーブに移るところ（水衝部）は増水時は特に危険。そうした箇所への対策は。</p>
28	2019/10/30	菊陽町 老人福祉センター	<p>○今回の説明会では立野ダムの話が聞けると思っていた。冒頭の説明の中でも特に立野ダムの話もなく、避けているのではないかと。</p> <p>○なぜ、立野ダム工事事務所の職員を呼ばないのか。</p>
29	2019/10/30	菊陽町 老人福祉センター	<p>○みらい大橋の付近にカメラが付いているが、メンテナンスは行っているのか。</p> <p>○菊陽町区間の目標は1/10とのことだが、どのくらいの雨量が降った場合にその規模になるのか。</p> <p>○避難勧告等の連絡方法はどのようになっているのか。夜中でも良いから、テレビや防災無線等でどンドン情報を出してほしい。</p>
30	2019/10/30	菊陽町 老人福祉センター	<p>○30年間の目標とあるが、30年後に堰の改修も終わるといふことか。堰の改修について、いつ頃どういう改修を行うのか教えてほしい。</p> <p>○昔は、馬場楠堰付近には川への降り口が2箇所あったが、河川工事の際に1箇所になった。親しみやすい川づくりのためにも、そうした箇所をもっと設けてほしい。</p>
31	2019/10/30	菊陽町 老人福祉センター	<p>○下流から上流へ向けて整備されるのが通常と思うが、並行して整備等はできないか。</p> <p>○裏が竹林で護岸が整備されていない箇所があるが、対岸は整備されている。一般、各戸に土砂災害警戒区域指定に関する文書が配布されたが、それは何か。</p>
32	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○立野ダムについては、37～8年前に熊大地質学の先生が地質的に危ないことからダムを造ってはいけないと言われており、できないものと思っていたが、最近になって急に浮上した。地震でもいかに地盤が脆いかがはっきり分かった。そこに90mの立野ダムを造り5mの穴で流すというが、台風19号でなど予測不能な気象状況にあるなか、5mの穴に大木や岩石などが詰まり、急激な増量でダムから溢れ出すと下流は被害が大きくなると思う。地盤の弱い場所にダムを造ることはやめてほしい。</p>
33	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○平成24年の水害を受けて川幅が広がったが、最近では土砂が溜まっている。河床の土砂を5m、少なくとも2m掘ってほしい。それができないならパラペット等で2mくらい上げてほしい。</p>
34	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○整備計画について、今日の図面、地図ではよく解らないので、現場に来ていただいて住民の意見を聞いてほしい。要望書等が必要ならば自治会に諮って提出したい。</p>
35	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○小碓橋、三協橋、武蔵橋の架け替えを早くやってほしい。</p> <p>○小碓橋～武蔵橋間について水辺に降りられるような整備をしてほしい。</p>
36	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○通常の治水ダムはアーチ形式なのに、なぜ立野ダムは農水省が造る重力式ダムなのか。また、試験湛水をやらないのはなぜか。</p>
37	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○平成24年出水後に整備の説明会があったが、緊急的に5年でやるということで、話し合いではなく決定事項として地域住民の意見は聞いてもらえなかった。説明資料に「地域住民と連携します」とあるが、先ほど現地での説明は行わないとのことだった。必要のないところを整備するより、被害のあったところから救済し、地元の声聞いて、要望があったら現地に来て説明し、その声を取り入れるようなことを考えてほしい。</p>
38	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○ハザードマップで吉原地区と弓削地区は浸水するようになっている。工事が進んでもハザードマップはそのままだ。浸水するエリアということで土地の買い手も値もつかない。そうした状況であるため、土地に係る税控除をお願いしたい。</p>

NO.	説明会日	説明会場所	ご意見等
39	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○昭和28年の大水害の時には上流阿蘇の1時間最大雨量は70mm/hだった。流れてきた流木、屋根、牛などを子飼橋がせき止めて、一夜堰が決壊して熊本市街部が浸水した。今後も雨の量によっては、熊本市で同様の被害を受ける可能性がある。今さら利水なんて考えずに治水を考えるべき。九州内のいろんな河川にダムはあるが、白川の上流にはダムは不要。熊本地震でおびたしい地割れが生じるなど状況が変わった。地質学者をお願いして調べ直してほしい。再度計画を見直し、もう1回、治水、個別の要望を調査してほしい。要望を入れることも基本的なことではないか。もう1回計画を作り直すこと。</p> <p>○立野ダムは治水ダムではない。国はよく考えること。立野ダムはゼネコンとその下請けのためにやっている。</p> <p>○本当に治水のための検討を行っているのか。金がかかるというが、治水が第一だ。</p> <p>○こういう計画を作る時には「大水害だけは起こさない」と言うくらいの計画にしないでほしい。</p>
40	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○先般の洪水で緊急放流をしたそうだが、立野ダムの場合はどうなるのか。計算通りいくのか。その場合、白川は耐えられるのか。</p> <p>○10年ほど前に土木事務所から3,000m³/sを流すための整備をすと言われた。だから私たちが納得して吉原橋の架け替えと川幅を広げることに賛成した。今、2,400m³/sというが、計算通りいけば何も言わないが、今からはどうなるか解らない。早くしてください。</p> <p>○県区間も小磯橋下流の国区間のようにきれいに整備してほしい。</p>
41	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○我が家は、龍田陳内で、平成24年水害の時はギリギリ大丈夫だった場所で、現在は目の前には堤防が出来ている。ただ、家の横の部分付近だけ護岸が設置されていない。今後の計画を知りたい。以前の工事説明会のときに、「〇〇ブロックでも置きましょうか」という話もあったがどうなったのか。</p>
42	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○河川整備計画は人の命を奪いかねないような大事な計画だと思うが、今回の説明会もここを含めて熊本市内は3箇所、告知も新聞に小さく広告を載せただけのもの。今日は皆さんが自力で情報を集めて40名程度参加されているが、この40名からもこれだけいろんな要望や疑問質問が出ている。そういうなかで、立野ダム事務所から職員が来ていないので分からない、説明会は概要版ですのでこれで終わり、意見箱で言ってくださいというようなことは通らないと思う。</p> <p>立野ダムについてもこれまで流域住民の皆さんが繰り返し国や県、熊本市に対して説明会を開いてくれといっているが、なしのつぶてである。住民の皆さんは決してダム反対派ではなく本当にダムが安全なのか、その判断する材料をほしいということで説明会の要望を出しているが、国も県もことごとく無視している。国が大丈夫と言っているから県も大丈夫と言っている。国は有識者の出した報告書を錦の御旗に掲げて真摯な説明を行おうとしない。大西市長が立野ダムの推進期成会の会長をしているので熊本市に要望しても無視されている。</p> <p>平成9年に改正された河川法に基づいて今日の説明会も開催されていると思うが、そうであれば河川法の主旨、ガイドラインにもあると思うので、それに則って流域の校区毎の住民説明会、昼夜2回の開催、周知についても回覧板などの周知をしっかり行うべきと思う。今日でもこれだけの意見が出た。本来であれば、意見が出れば出るほどもっと精度の高い河川整備計画が構築できると思うが、あたかも帳面消しのような、これで終わりですというこのようなやり方は認められないと思う。</p> <p>流域の皆さんは立野ダムについて、事業費の面でも心配されていると思う。当初の計画でも900億円、熊本地震で様相が変わってまた事業費が膨れ上がるかもしれない。流域の河川改修の費用を圧迫するのではないかと皆さん心配している。吉原橋付近の住民の方の発言のように川底の掘削だけでも流下能力が上がるはずなのに何故手を付けてくれないのかといった疑問も出てくる。しっかり住民と向き合った責任ある態度、説明会を開催していただきたいと強く要望する。</p>
43	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○吉原橋から白川橋の間は勾配が小さく蛇行した場所等に土砂が堆積している。吉原橋を架け替えた時に、河床を2mくらい掘るとい条件が付いていたような記憶がある。30年間と言わず、そうした掘削は来年、再来年でも行ってもらいたい。</p>
44	2019/10/31	熊本市 龍田公民館	<p>○洪水調節が300m³/sとあるが、これは黒川の遊水地と立野ダムで調節するものか。</p> <p>○ダムよりも遊水地が費用面で安いと聞いている。立野ダムは当初予算900億以上で既に地震対策等で600億使われており、このまま建設を進めると1,000億以上かかるのではないかと心配している。既に国の国家予算は1,000兆円以上、県も多大な借金を抱えているなかで、治水ではコストをいかに押さえるかが大事だと思う。黒川の遊水地は良いことと思うが、過去に菊陽町に遊水地計画が検討されており、地元も受け入れて良いという話があったと聞いているがどうなのか。</p> <p>○遊水地を積極的に造るべきと思う。19号台風で甚大な被害が出ているが報道のなかに千曲川の氾濫、決壊が大きく取り上げられたが、千曲川流域にも遊水地があり、2.5億トンの量を貯めて大きな効果があったとされている。その上流のハツ場ダムでも洪水を貯めたが、その量は東京ドーム60杯分。ところが遊水地は東京ドーム200杯分と3.5倍の効果があったとの報道もあっている。やはり、徹底的に遊水地について、ダムありきではなく、河川整備と遊水地による整備を考えてほしい。ダム建設着工はしたが、まだ止められるのではないか。</p>
45	2019/11/5	阿蘇市 農村環境改善センター	<p>○（パンフレット2ページ上段に記載の変更経緯について）整備計画を変更したのはいつか。</p> <p>○いつ何をきっかけに変更しようということになったのか。</p>
46	2019/11/5	阿蘇市 農村環境改善センター	<p>○（パンフレット1ページ）基本方針、現整備計画、変更計画と（基準地点の）流量が記載してあるが、ダムを造ることで流量が変わるということか。</p> <p>○想定を超える洪水が起こった場合でも耐えられるというもののなか。</p> <p>○上流を整備することで、下流への負荷がかかるということもあると思う。そういったことも踏まえながら検討していったほうが良い。</p> <p>○現在、カメラが設置されているが、夜間暗くて見えないような場所があるので、対処願いたい。</p>
47	2019/11/5	阿蘇市 農村環境改善センター	<p>○パンフレット3ページに大まかな河床勾配のイメージがあるが、これではFHが分からない。立野付近の河道の流下能力は流速が高いから確保できている。そこに障害物があると流速が落ち、上流への影響が考えられる。立野ダムができることでの、そうした上流への弊害はないのか。そのために遊水地を造るのではないか。なぜ、阿蘇に遊水地が必要なのか。</p> <p>○6.26水害以外にも阿蘇では何回も水害に遭っている。以前に住んでいたところは2年に1回くらいは家が浸かっていた。九電の堰もなかなか開けてくれない。なぜかという、下流の熊本市等が被害を受けるからと私は聞かされていた。遊水地に水が入るときには町は浸水していると思う。</p> <p>○下流の熊本駅周辺等では高水敷がいろいろと公園として利用されているが、そうしたところを無くしてしまえば、だいぶ違うのではないか。上流じゃなく下流から整備が必要ではないかと考える。</p>
48	2019/11/5	阿蘇市 農村環境改善センター	<p>○逆流防止という話があったが、周囲からの水がはげずにたまって浸水する。</p>
49	2019/11/5	阿蘇市 農村環境改善センター	<p>○阿蘇は雨の降る場所によって水害の状況が変わる特徴がある。</p>
50	2019/11/5	阿蘇市 農村環境改善センター	<p>○平成24年の大雨時は、南郷谷より阿蘇谷の方が被害が大きかったが、これは高さ、勾配の違いによるもの。</p>
51	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	<p>○遊水地を具体的にどこに設置するか分からないということでは困る。現在の計画でも7遊水地が計画されている。</p> <p>○今年6月30日の雨ではせっかく出来た手野、小倉の遊水地には水が入らず、一方で、跡ヶ瀬付近はギリギリまで水位が上がった。内牧付近を整備した結果、水が下流に流れやすくなったのではないか。</p>

NO.	説明会日	説明会場所		ご意見等
52	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	2	○詳細な設計についてはこれから、それが出来たら改めて説明をするとのことだが、設計が固まる前に地元の意見を聴いてほしい。今までは決まった計画の説明ばかりで、なかなか地元の要望等が通らない。 ○熊本地震により橋を復旧する際、平成24年の時もそこまで水が上がった旨を伝え、橋の高さを上げたほうが良いと要望したが、災害復旧工事だから原型復旧と言われた。実際、今回もその付近まで水位が上がっている。予算の問題等もあるかと思うが、整備を急いでほしい。
53	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	3	○今回の説明会の周知方法について、新聞に小さく載っているだけで、気づかなかった人も多いと思う。もっとたくさんの方に集まってもらうような方法はなかったのか。 ○ホームページで内容を確認したが、今回の計画の変更点が分かりづらい。変更点が分かりやすいように記載したほうが良い。 ○施設能力を上回る洪水への対策とあるが、一番心配なのは立野ダムが昭和28年洪水と同程度の洪水が来た場合にどれくらいの効果があるのか。想定外の雨が降った場合は、一旦は水位が抑えられるが穴あきダムの効果が薄いと聞いている。 ○黒川、白川（上流）のカメラはどの程度付いているのか。
54	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	4	○今回説明会が南阿蘇村、高森町で行われなかった理由は。 ○基本理念の中に、可能な限り人工的な改変を抑制するとのあるが、立野ダムはあちこちがコンクリート張りになっている。本来であれば、崩落した場所でも、住民等が住んでいないようなところであれば、そのままにしていれば緑が再生する。ジオパークであり北向谷原始林もある地域の景観がダムで壊されることを心配している。ダムの調節効果200m ³ /s、水位低下30cm程度で全体の流量の12,3分の1程度しかない。それに918億円費やしている。それよりも早く河道整備に取り組むべきだと思う。 ○ハード整備について、10ページに、越水等が発生した場合に決壊迄の時間を少しでも引き延ばす対策について記載があるが、越水して堤防が壊れるのを防ぐ・時間を稼ぐ対策は重要と思う。以前、球磨川で「耐越水堤防」というものが選擇堰下流で造られる計画があったのに、未だに造られていない。今回危険な箇所には、そうした堤防を造っていくということなのか。また、鋼矢板は堤防の補強に使うことが可能になっていると思うが、そうしたことも考えているのか。 ○国交省は「耐越水堤防」の技術を持っているのに、なぜやらないのか。
55	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	5	○今回20～30年の計画ということで、期待しているところであるが、堆積する火山灰等も心配している。そうした対策も同時にやっていくのか。 ○狩尾の遊水地（小野遊水地）について、草や木が生えている状況で、この維持管理ができないものか。
56	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	6	○小野遊水地部の堤防高が対岸の河川堤防高より低いのはなぜか。
57	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	7	○平成24年洪水時には遊水地周囲の堤防を越えて民家の方に溢れてきた。遊水地の堤防が低いということだと思う。
58	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	8	○今年6月の雨の時、内牧付近は余裕があったが、跡ヶ瀬付近はギリギリであった。上流の遊水地に水が入ることで下流の河道への流量が少なくなると思っていたが、遊水地にあまり水が入っていないことがどうかと思う。
59	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	9	○現在の黒川の流下能力はいくらか。また、目標とする流量はいくらか。
60	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	10	○今回の原案における変更点について、現在の計画には第5章に白川住民委員会の毎年定期的な開催について記載がある。この記載が無くなっているのは問題であるので、今回の変更原案にも記載してほしい。また、住民委員会が毎年開催されてこなかったこと、また熊本地震後にも開催されていないことを非常に残念に思う。今後こういうことが無いようにしてほしいし、住民との意見のやりとりがその都度行われるべきでもあった。
61	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	11	○九電の取水堰の運用変更について、先日阿蘇市から連絡があった。九電からも数日後に電話連絡があった。その運用について安全なのかお聞きしたい。区長だけに連絡しても分からないので、よければ住民に対する説明の場を設けてほしい。 ○先日の連絡協議会でも話したが、的石川の水門の件について、増水時に水門が閉まると的石川からの水が流れなくなり、浸かってしまう件について検討していただけたか。
62	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	12	○冒頭説明でも、特定の個人、団体を誹謗中傷するような内容は無効とするといった注意があったが、これから30年に渡る壮大な計画を作るにあたって、九州電力を抜きにして治水も利水も考えられない。これから九州電力はどんな計画を持っているのか。現在停止している発電所を造り直して発電をするのか。地震時には死者まで出たのに。そういったことを抜きにして計画は立てられない。平成24年洪水時は雨の降り方が異常だから的石地区の人は明け方4時にはみんな大正橋のところに出ていた。九電が堰を開けたのは午前7時。その事実を知って皆怒った。九電のこれからの計画を抜きにして計画なんて立てられない。
63	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	13	○日頃の維持管理について、先日、乙姫川の掘削をしていただいたことで、河川氾濫も少なくなると思っている。黒川についても今後の維持管理をどのように考えているのか教えてほしい。 ○輪中堤を造っていただいた付近に公民館があり平成24年の洪水でも浸水した。公民館が低く、浸かってしまうおそれがあるのではと思っている。市から県へも要請しているが、どうにもならないという返事をもらっている。公共の場として重要なところであるため対策ができないか。
64	2019/11/6	阿蘇市 阿蘇西小学校体育館	14	○白川の国管理区間における以前の流下能力を把握しているが、平成30年以降はどうなっているのか。 ○大甲橋付近は土砂が溜まっているように見えるが、この2年くらいは掘削されていないのでは。 ○立野ダムのたかが200m ³ /sに対し、掘削の効果は大きいと思うので、どんどんやってもらいたい。また、その流下能力のデータを随時いただきたい。
65	2019/11/7	大津町 生涯学習センター 文化ホール	1	○内牧橋から森地区迄の右岸にバラベットの設置してほしい。砂出ししたところを対象に1mくらい上げてほしい。
66	2019/11/7	大津町 生涯学習センター 文化ホール	2	○国と県と管理区間が分かれているが、両方とも一級河川となるのか。 ○あまり中流のほうを整備すると下流が困るといことがあるのでは。もし問題無いのであれば、上町と阿原目（あばらめ）という地区があるが、河川が蛇行している。それを真っ直ぐにしてもらえば浸からなくなると思う。 ○阿原目地区については、河川が増水したとき、山からの水がはけ切れない。そこがスムーズに川が流れるようになれば、浸水が無くなるのではないかと思う。 ○中島地区は熊本市内に対しての遊水地という話を聞いたことがある。県ではそう考えているのか。
67	2019/11/7	大津町 生涯学習センター 文化ホール	3	○立野ダムの洪水調節は400m ³ /sと認識していたが、300m ³ /sに減っているのはなぜか、下流住民としては心配だ。
68	2019/11/7	大津町 生涯学習センター 文化ホール	4	○白川が増水したときには支流が溢れて浸水する。白川をどんなに整備しても蛇行しているため土砂が堆積してしまう。河床の掘削については何年計画で考えているのか。

NO.	説明会日	説明会場所		ご意見等
69	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	5	○上井手を利用して水田を作っているが、地震の時には上井手が詰まり、上井手自体も損傷した。この計画はダムありき。外牧の人からは、あの水害の時には長さ30、40mの杉、ヒノキが流れていた、それがダムに詰まらないはずがないと聞いている。詰まって被害が発生しないか心配している。また、白川と黒川が合流しているところは、北向山のところの岩石が崩れている。そういったものが詰まって、下流に岩、砂等が流れなくなるのではないかと心配している。是非、立野ダムに関する説明会をしたうえで変更計画の策定をしてほしい。国土交通省は現在、千葉等に応援に行っていると聞いている。職員数の削減により、ダムの説明会をするような体制が十分ではないのではないかと聞いている。是非、国の職員を増やして住民に立野ダムや変更計画を説明できるような体制を作って工事を進めていただきたい。
70	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	6	○立野ダムありきの計画でがっかりしている。熊本市内は河川整備により川幅が広がり、流れる量も増えたのではないかと聞いているが、最近の豪雨災害を見ていると、こちらでもっと大きな雨が降ったらダムから水が溢れてどうなるのかと心配している。阿蘇ジオパークの柱状節理を壊してまでダムを造って良いのか。異常気象で状況が変わってきているなかで、立野ダム周辺に集中豪雨が降った場合には倒木や土石流などで埋まってしまうのではないかと聞いている。余震もずっと続いており、活断層がすぐ近くにあるのになぜ建設できるのか。将来や孫たちのためにも何とかならないのかと聞いている。気候変動に向けて検討するとあるが、検討してどういった策ができたかを聞きたい。立野ダムがこんなに安全であるということを示してほしい。
71	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	7	○今回変更でこれまで整備内容のなかった大津町区間に河道掘削の計画が入ったことは大いに評価できる。昨年、野村ダムの緊急放流で下流に犠牲者が出たが、国は想定外、自然災害として責任をとらなかった。立野ダムには調節ゲートはないが、土砂等が絶対に穴に詰まることはないのか、詰まることを想定すべきではないか。穴に土砂が詰まるとダムの上から水が溢れて一気に下流に流れ被害が発生した場合に国は補償するのか。
72	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	8	○立野ダムは流量調整ができないことが一番の問題。流木詰まり等の危険性。住民に対する説明が十分になされていない。地区住民に対する説明会があってしかるべき。阿蘇も噴火しており、川に砂が多く流れてきて用水路にもたまっている。堤防を高くして、道路部には陸間などができるとよいと考えている。また、昔は砂利採取もやられていたが、昨今はやらないので土砂が溜まってしまふ。そういったことも考えていく必要があるのではないかと聞いている。立野ダムについては、流量調整ができて、なおかつ下流へ一気に放流するようなことはしないでほしい。
73	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	9	○自然災害を人間の力で全て抑えることはできない。そういった災害に備えていかなければならない。津久礼堰のそばには複数の碑があり、それを見ると50年ごとに大きな被害が生じていることが分かる。川岸に住む方はある程度堪え、または逃げなければならぬ。立野ダムは専門家が検証しているから大丈夫と言うが、専門家ほど怪しいものはない、住民の肌感覚が一番。7月の現地説明会に参加したが、立野ダムは5m四方の3つの穴が逆三角形になっていることが危ない。最近1000ミリ近くの雨が降る場合があるが、そういう場合には、とてもダムなどで防ぐことはできないと思う。そういう情報を含めて説明会をしてくれと議会でも話が出たが、一度も地域住民向けには開かれていない。議員や区長など選ばれた方だけを対象にしている。しかし、被害を受けるのは住民であり、そういう人間尊重の視点が国交省には欠けている。町の事業であれば説明会をせずに進めることなどは許されない。そういうことをやっているのが立野ダム工事事務所だと思う。高齢者等の災害時要援護者には、こういう時にはもう少し早く逃げてほしいと聞いている。立野ダムができれば安全だと思っていたが、今は違う。三つの穴が逆三角形であり、一番下の穴は早い段階で詰まる可能性がある。住民に寄り添った、住民目線の河川、ダムの整備を進めて欲しい。私も野村ダムの緊急放流の報道を見た。ダムがあったから人が亡くなった。法に基づいて対応したので過失はないというが、人は亡くなっている。そういう事にならないように対応してほしい。
74	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	10	○台風19号では箱根で2日1000ミリなど昭和28年洪水以上の雨が降っているが、台風19号と同様の雨が降った場合に白川の堤防はどのようになるか。 ○シミュレーション等はやっていないのか。
75	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	11	○白川では監視カメラはどのくらいしているのか。もっと充実させてほしい。
76	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	12	○景観や環境のことも書いてあるが、馬場桶堰上流の蛇行しているところに、平成28年地震後に流れてきたと思われる厚いゴム状のものが引っ掛かったままになっている。
77	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	13	○台風19号の被害を受けて国も国土強靱化計画など、気候変動などを踏まえた新たな方針を進めていくと思うが、白川の計画についても決壊等が起こらないよう、令和の計画に見直してほしい。 ○立野ダム上流は土砂の撤去が行われているが、ダム下流にも大量に堆積しているので下流のためにも対応してほしい。
78	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	14	○先ほど住民説明会の開催をお願いしたが、住民説明会が開けないのであれば、その理由を文書で大津町役場建設課へ提出してほしい。説明できないことがあるから説明会を開かないのではないかと聞いている。何かを隠しながら工事をしているように見えて非常に不信感を感じている。しっかり説明責任を果たすことが大前提であり、それが果たしていない。
79	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	15	○平成24年の水害を受けて、内牧橋から上流等が整備されたが、一部護岸工事がなされていない箇所がある。そこが被害を受けるのではと聞いているので早急に護岸工事をしていただきたい。
80	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	16	○ダムは詰まらないのが原則。だが、詰まったら1時間で満水になると聞いた。そうなると大水が一瞬にして下流に流れ出て被害がでる。下流の安全を守るために責任ある回答をしてほしい。
81	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	17	○白川の河川改修をどう進めるかは立野ダムが大きなウエイトを占めている。こういう場に立野ダム事務所も参加すべきであった。こういう場合は危険になる。ここまでは安全ということの説明いただければ我々も納得する。そういう説明を是非実施していただきたい。そういう姿勢が不信感を募らせている。きちんと説明していただければ我々も安心する。次に説明会をされる時は立野ダムの参加をお願いする。
82	2019/11/7	大津町生涯学習センター文化ホール	18	○私も現地見学会に参加したが、立野ダムから緊急放流されれば下流は被害を受け財産を奪われることになる。ダムに関して地域住民への説明をお願いしたい。